

# 志布志港紹介～GFP鹿児島 フォーラムin大隅～



鹿児島県  
志布志港

令和5年11月28日  
鹿児島県  
土木部 港湾空港課

# 目次

1 志布志港について

2 輸出入促進について

# 1 志布志港について



# 志布志港の概要



本港地区

・漁船などの小型船溜りとして利用。

外港地区

・内航RORO船が利用。  
・原木輸出に利用。

若浜地区

・配合飼料工場が集積し、飼料穀物の輸入や飼料の生産・供給が行われている。  
・フェリー「さんふらわあ」が利用。

新若浜地区

・中国や台湾、韓国などをつ結ぶ定期コンテナ船が利用  
・国際バルク戦略港湾(穀物)としての整備を実施中

約 6 km

主に南九州地域における「国内外との物流拠点」，「飼料供給基地」として，背後地域の産業を支えています。

# 志布志港の周辺状況



国道220号

本港地区  
外港地区

飼料  
ターミナル

コンテナ  
ターミナル

若浜地区

新若浜地区

国際バルク戦略港湾  
(岸壁(-14m)整備中)

至 志布志IC  
都城

臨港道路

港湾関連用地  
[県分譲地]

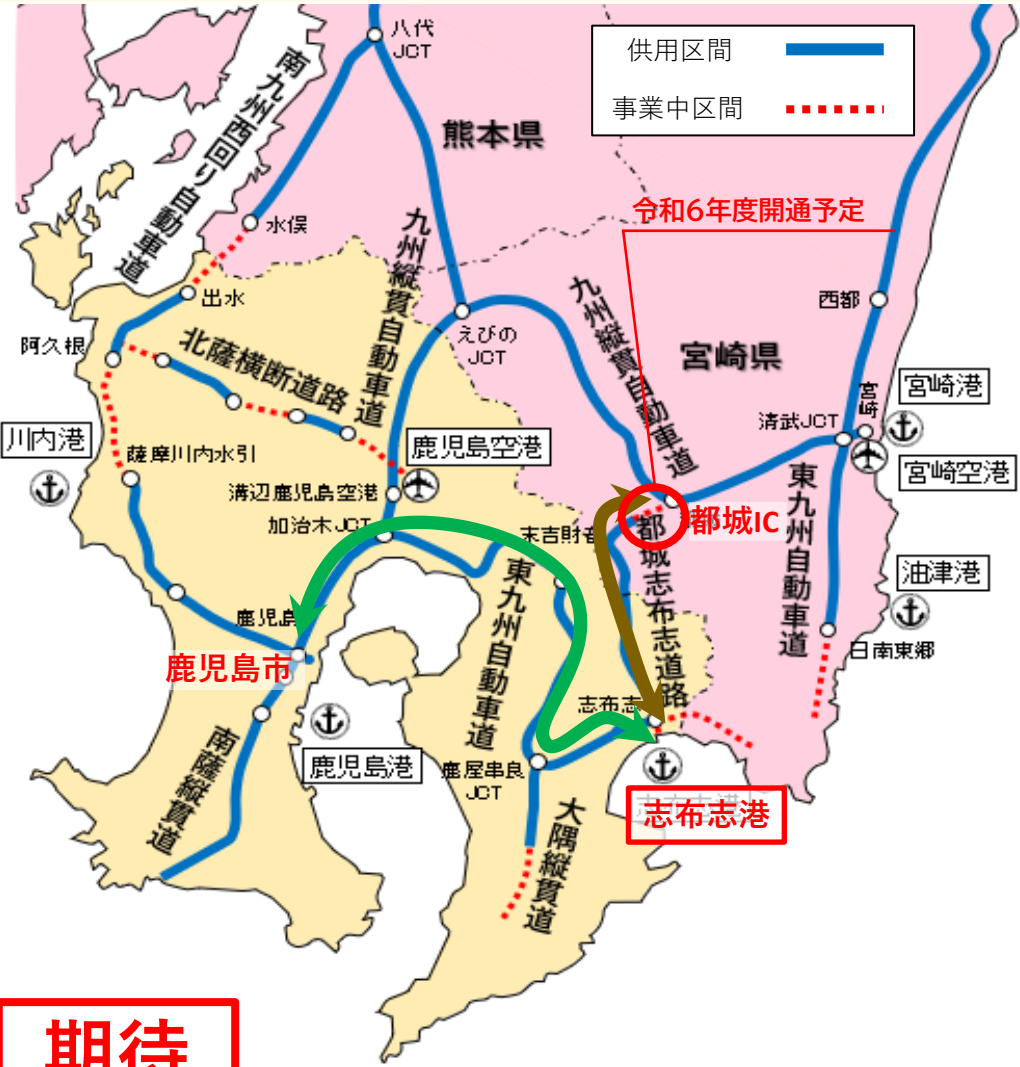
都城志布志道路  
(整備中)

志布志市  
臨海工業団地

市道香月線

国内外との物流拠点  
志布志港

# 志布志港周辺の状況(高規格道路の整備)



## 主要区間の所要時間

### ・鹿児島市～志布志港 (東九州自動車道)

整備前 約120分



50分短縮

整備後(R3.7以降) 約70分



### ・都城IC～志布志港 (都城志布志道路)

整備前 約70分



30分短縮

整備後(近い将来) 約40分



※現在の整備率は約80%  
所要時間約50分

**期待**

周辺交通ネットワークの整備が進み、志布志港のアクセス性向上  
モーダルシフトの進展や温室効果ガスの削減に寄与

# 国内定期航路

船社	航路	寄港地	船名	トン数	便数
商船三井フェリー(株) (フェリー)	大阪航路	大阪南～志布志	さんふらわあさつま	13,659	7便/週
			さんふらわあきりしま	13,659	
マルエーフェリー(株) (RORO船)	東京・沖縄航路	東京～(名古屋)～油津～志布志～那覇	琉球エクスプレス 3	10,034	東京行 3便/週 沖縄行 2便/週
			琉球エクスプレス 7	13,631	
	阪神・沖縄航路	大阪～志布志～名瀬～那覇 大阪～神戸～志布志～那覇	琉球エクスプレス 2	10,758	大阪行 2便/週 沖縄行 2便/週
琉球エクスプレス 5			10,034		

商船三井さんふらわあ



※R5.10現在

**A"LINE**



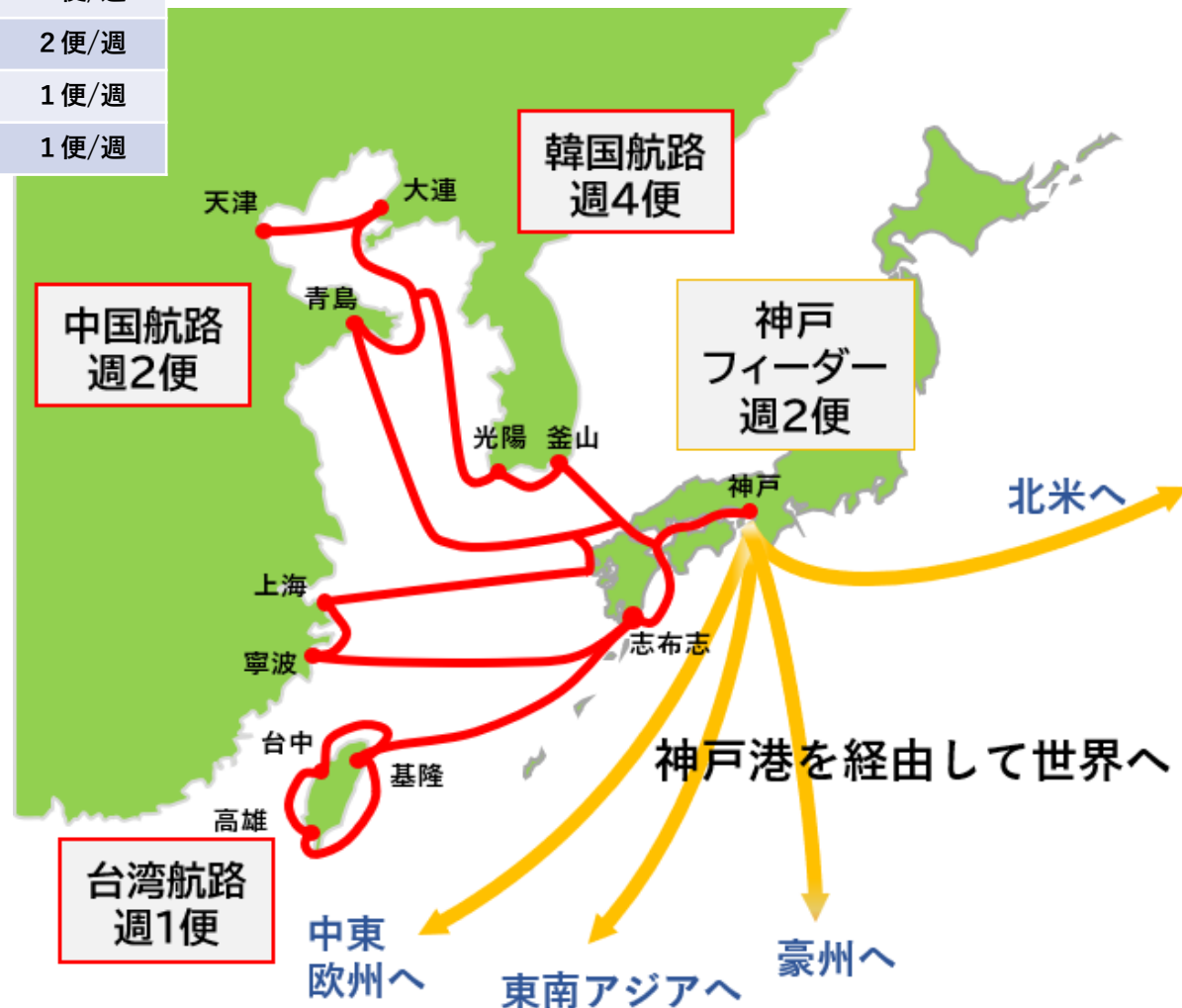
# 外貿コンテナ定期航路

神戸，釜山等での  
トランシップにより，  
世界各国との輸送が可能

航路	船社	船種	便数
台湾航路	愛媛オーシャンライン(株)	コンテナ船	1便/週
韓国航路	長綿商船(株)	コンテナ船	2便/週
	CMA CGM	コンテナ船	1便/週
	高麗海運(株)	コンテナ船	1便/週
中国航路	神原汽船(株)	コンテナ船	2便/週
国際フィーダー航路	井本商運(株)/OOCL	コンテナ船	1便/週
	井本商運(株)	一般貨物船	1便/週



出典：(上)愛媛オーシャンラインHP (下)井本商運HP





# 外貿コンテナ定期航路(台湾航路:愛媛オーシャンライン)

## ○現行スケジュール

【反時計回り:志布志⇒台湾 7日間  
韓国(釜山) 3日間】

那覇 ⇒ 八代 ⇒ **志布志** ⇒ 細島 ⇒ 大分 ⇒ 松山 ⇒  
(金) (日) (月) (火) (火) (水)

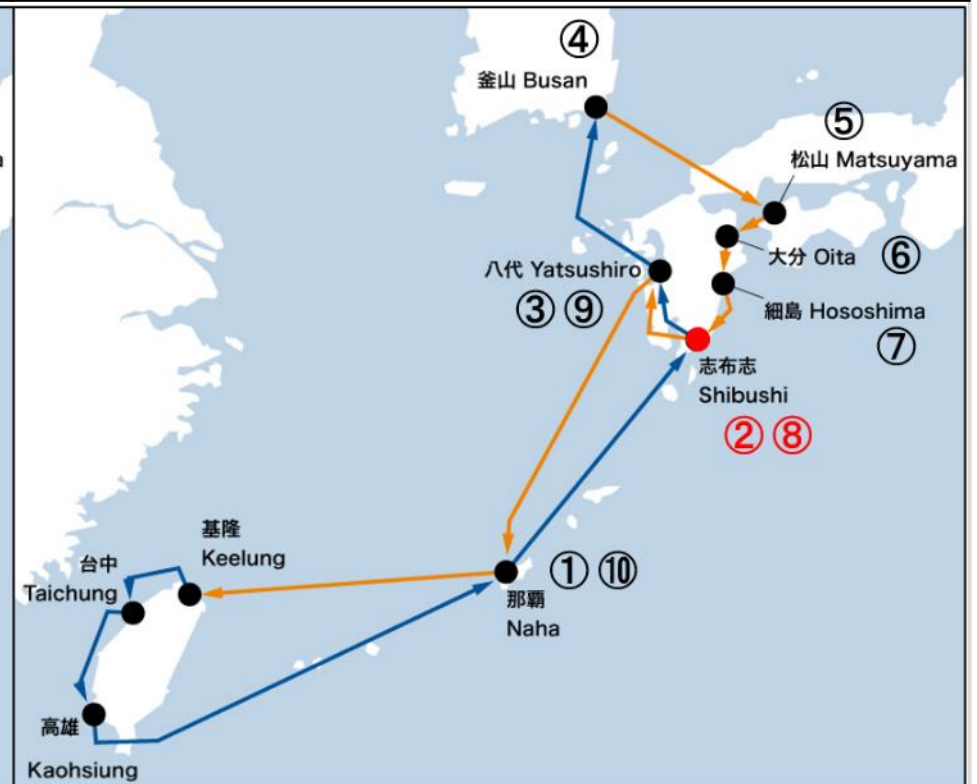
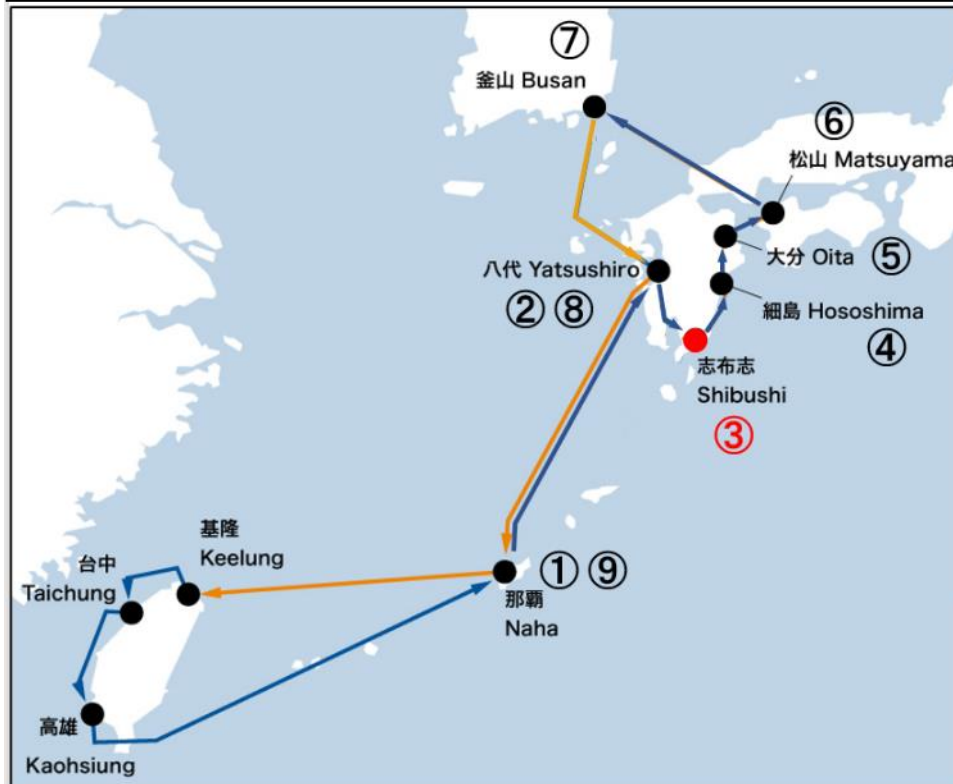
**釜山** ⇒ ※八代 ⇒ 那覇 ⇒ **基隆** ⇒ **台中** ⇒ **高雄** ⇒  
(木) (金) (日) (月/火) (火) (水)

## ○改編スケジュール R6.1～

【時計回り:志布志⇒台湾 4日間  
韓国(釜山) 2日間】

那覇 ⇒ **志布志** ⇒ 八代 ⇒ **釜山** ⇒ 松山 ⇒ 大分 ⇒ 細島  
(日) (火) (水) (木) (金) (金) (土)

⇒ ※**志布志** ⇒ ※八代 ⇒ 那覇 ⇒ **基隆** ⇒ **台中** ⇒ **高雄** ⇒  
(土) (日) (火) (水) (木) (金)



# 国際コンテナターミナル(新若浜地区)

7

リーファーコンセント  
50口

## 【CIQ機能】

税 関 : 長崎税関鹿兒島税関支署 鹿兒島出張所  
検 疫 : 福岡検疫所 鹿兒島空港出張所  
植物検疫 : 門司植物検疫所鹿兒島支所 志布志港出張所  
動物検疫 : 動物検疫所門司支所 鹿兒島空港出張所  
出入国管理 : 福岡出入国在留管理局 鹿兒島出張所

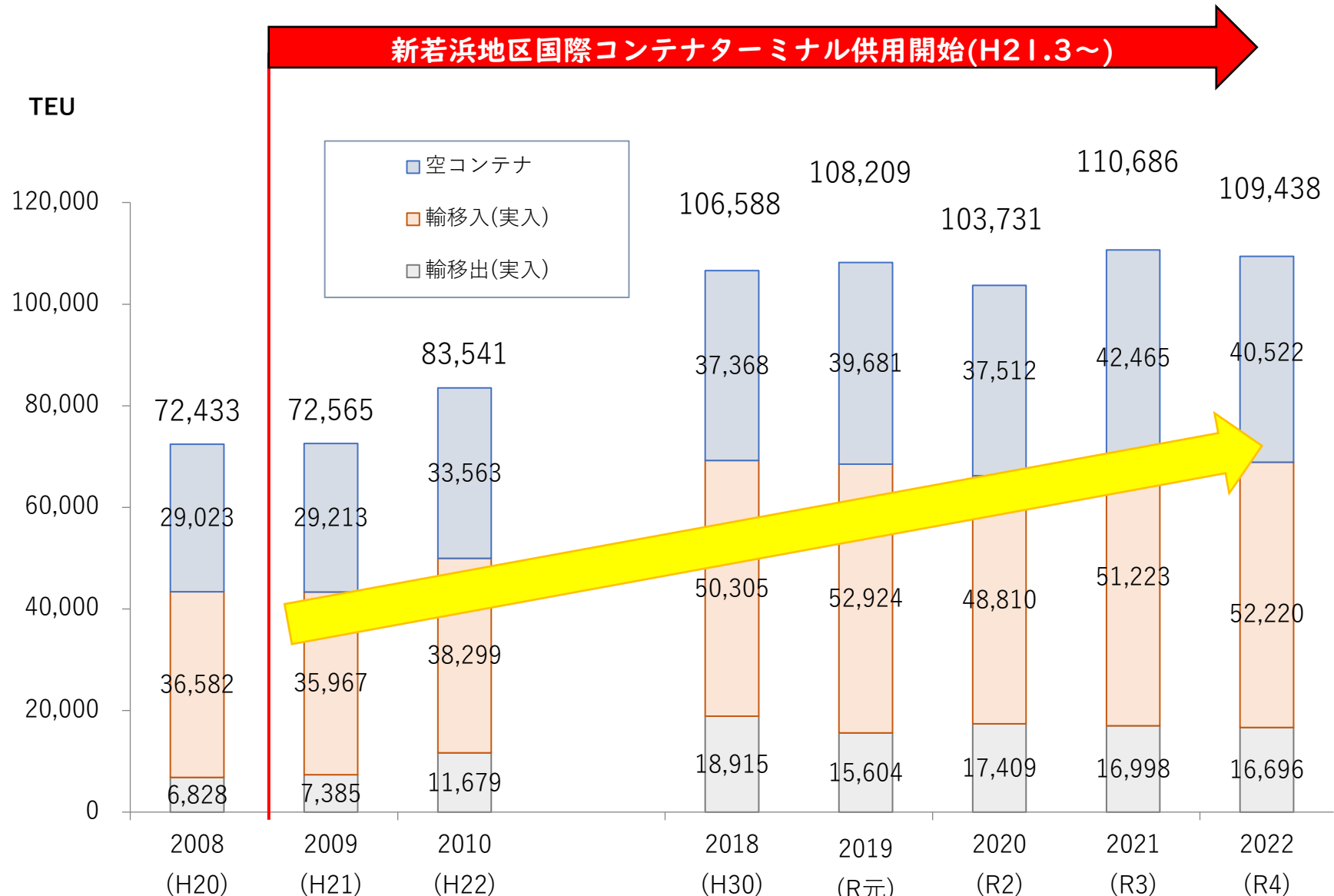
水深-14m 岸壁

延長 : 360m

ガントリークレーン  
2基

充実した港湾施設を整備

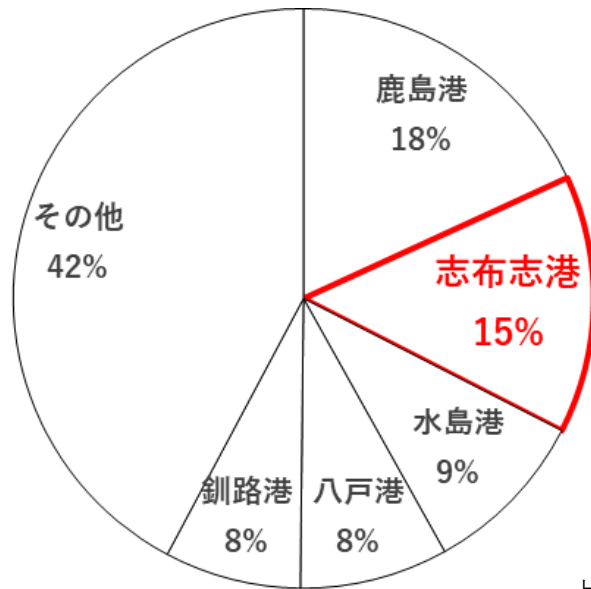
## 2 輸出入促進について



コンテナターミナル取扱量は九州第3位 (博多・北九州に次ぐ)

# とうもろこしの輸入(配合飼料原料)

## ■とうもろこし輸入量の全国シェア(R3)



出典 ■ 貿易統計



肉用牛(黒毛和種)生産量全国 1 位



豚 生産量全国 1 位

## ■配合・混合飼料の生産量・全国シェア(R3)

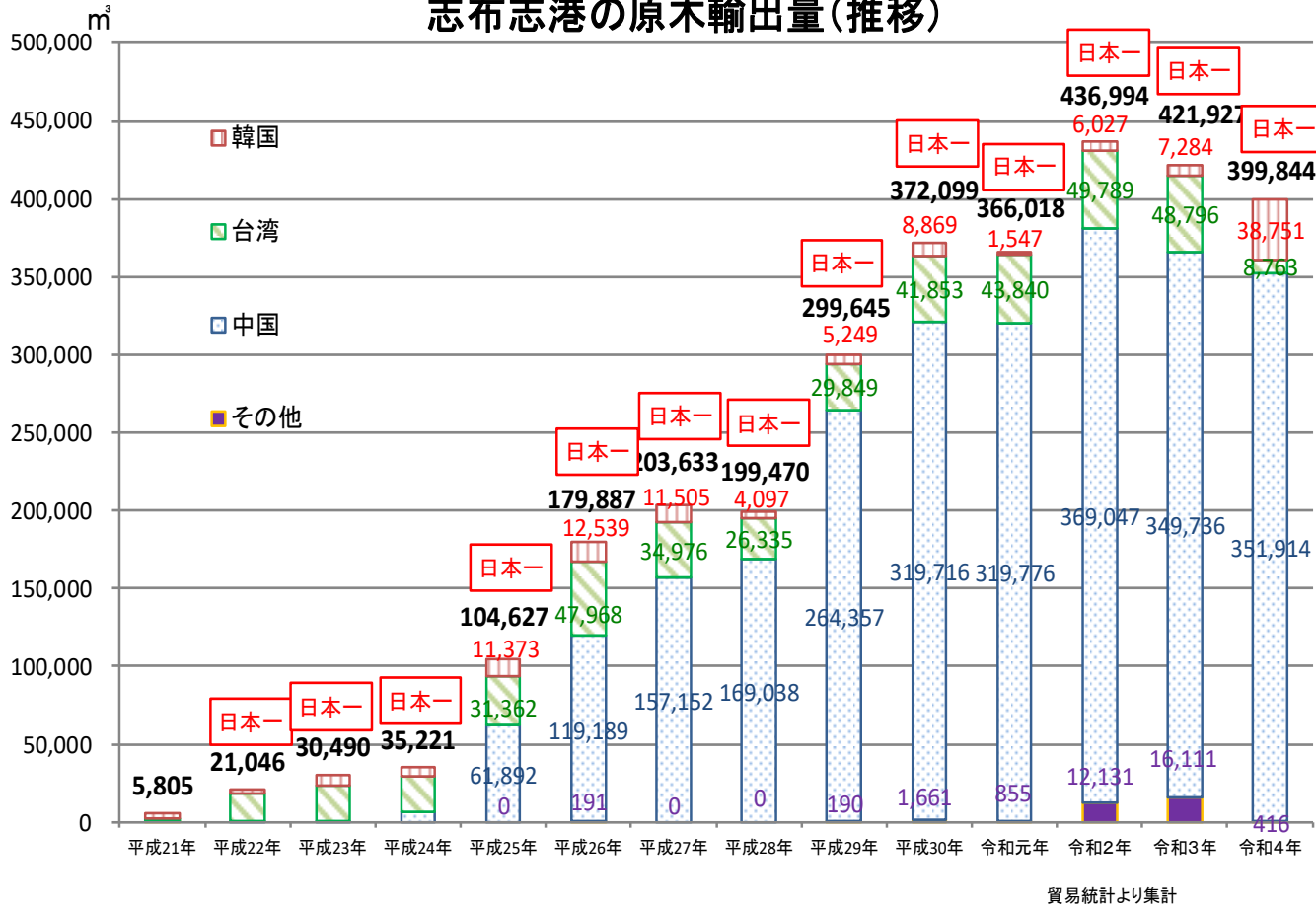
順位	都道府県名	生産量(千トン)	全国シェア
1 位	<b>鹿児島県</b>	<b>4,304</b>	<b>17.8%</b>
	うち志布志	2,765	11.4%
2 位	茨城県	4,095	16.9%
3 位	北海道	4,029	16.6%
	全国	24,234	100.0%



ブロイラー 生産量全国 1 位

原木輸出量は13年連続日本一

志布志港の原木輸出量(推移)



背後地に豊富な森林資源を有し、  
志布志港からの令和4年の原木輸出量は約40万m<sup>3</sup>で全国1位

# 食の宝箱（背後圏は国内有数の農林水産物の生産地） 11

全国の優秀な和牛を一堂に集め  
改良成果を競う、5年に1度開催  
『和牛五輪』 昨年10月鹿児島で開催

前回大会に続き  
鹿児島が「和牛日本一」



第12回 全国和牛能力共進会  
鹿児島大会

開催日 令和4年10月6日(木)～10日(祝・月)  
場所 種牛の部：鹿児島県霧島市牧園町  
肉牛の部：鹿児島県南九州市知覧町

## 頂点 鹿児島黒牛

黒毛和種

藩か一人の方でもなく、一頭の実力だけでなく、鹿児島県の生産者、関係者、一丸となって「チーム鹿児島」で勝ち取った栄冠。鹿児島を心留めたい。ありがとうございます。鹿児島黒牛、和牛の頂点へ

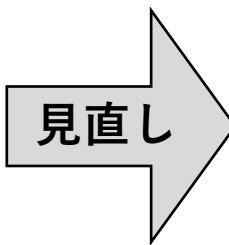
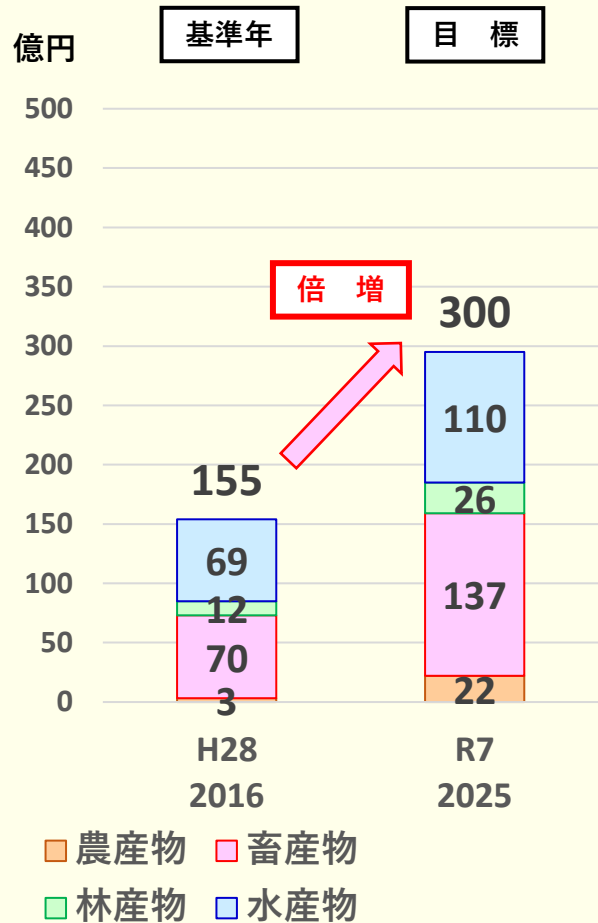
第12回全国和牛能力共進会において、  
内閣総理大臣賞 受賞  
第4区 鹿児島中部

農林水産大臣賞 受賞  
第1区 南薩、第2区 東薩、第3区 西薩、第4区 鹿児島中部、第5区 鹿児島西部、第6区 鹿児島北部、第7区 鹿児島南部、第8区 鹿児島東部、第9区 鹿児島中部、第10区 鹿児島西部、第11区 鹿児島北部、第12区 鹿児島南部

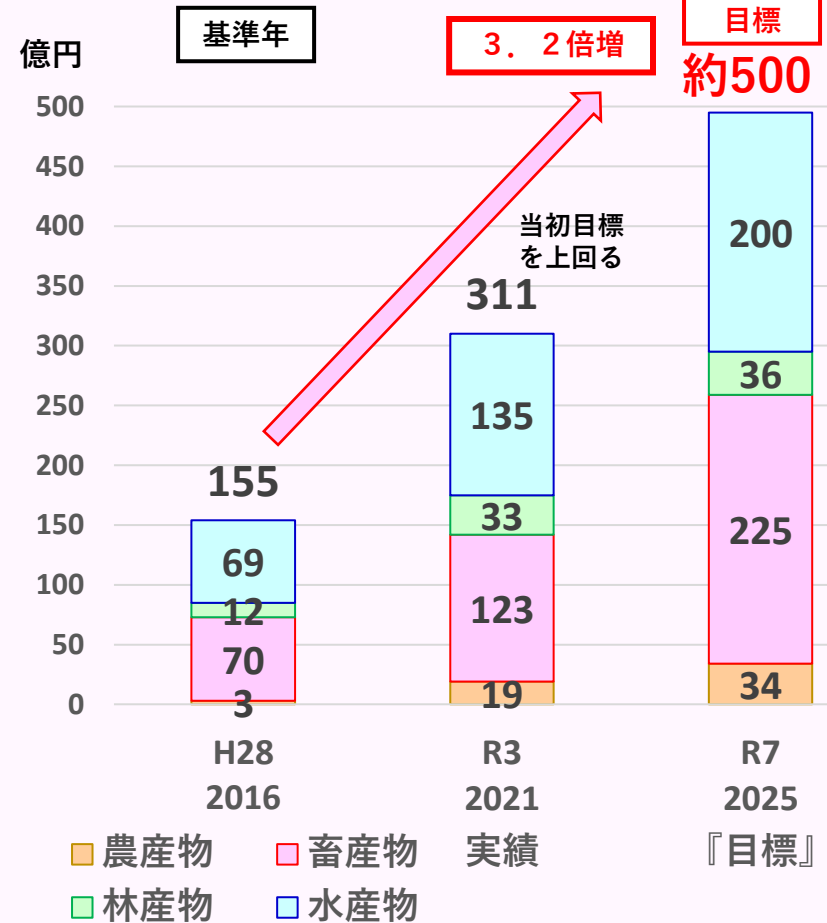
## 鹿児島県 農林水産物輸出促進ビジョン

県農林水産物輸出額

### 当初計画 (R7年度まで)



### R5.3計画改訂



令和7年度(2025年度)県農林水産物輸出額を  
300億円から**500億円に見直し**



# 志布志港から農林水産物・食品輸出促進(産直港湾『志布志港』の取組) 13

- ◆ 志布志港では、背後地域が農林水産物の一大生産地となっているポテンシャルを最大限発揮させるため、国土交通省と農林水産省が連携して取組を進める「産直港湾」制度を活用し、農林水産物・食品の輸出促進に取り組んでいます。
- ◆ 全国で3港目の産直港湾として、大ロット輸出産地の形成に向けた輸出環境の強化を図るべく、新若浜地区国際コンテナターミナル内の公共上屋に温度・衛生管理が可能な荷捌き施設(冷凍・冷蔵倉庫/ドックシェルター等)を新たに整備することとしています。

## “産直港湾”制度

港湾やその近傍で不足している輸出機能を強化することを目的として、港湾管理者などから申請された「**農林水産物・食品輸出促進計画**」が国に認定されることによって、同計画に定められた小口貨物等の積替円滑化施設やリーファーコンテナ電源供給施設の整備への支援等を受けられる。

## “農林水産物・食品輸出促進計画”の概要

[主な対象品目]

主な品目	産地
【畜産物】牛肉, 豚肉, 鶏肉等	鹿児島県及び隣県
【農産物】キャベツ, 大根, 柑橘類, お茶類	
【林産品】製材, 合板等	
【水産品】養殖ブリ・カンパチ等	
【その他】加工食品(味噌, 醤油, 焼酎等)	

[ターゲット]

アメリカ, 香港, 中国, 台湾 等

[目標]

志布志港における農林水産物・食品の輸出額



▼新若浜地区国際コンテナターミナル



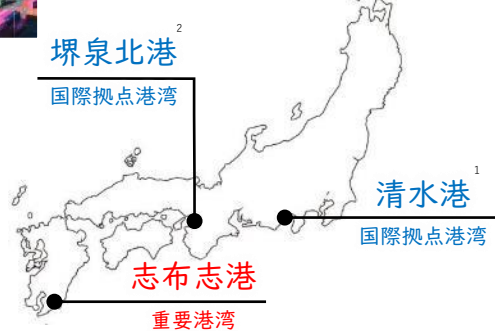
公共上屋



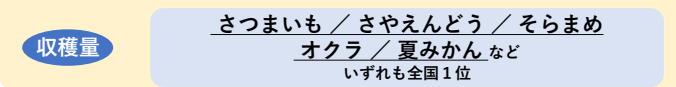
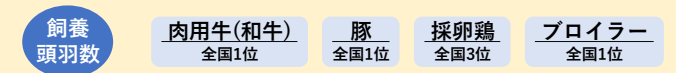
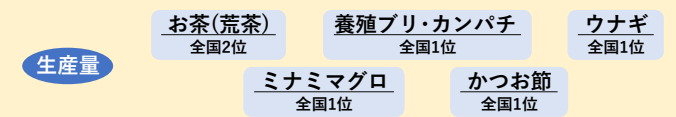
▲▼今後、公共上屋内に整備予定の冷凍・冷蔵倉庫のイメージ



▼全国で3港目となる産直港湾「志布志港」



- Potential -



# 助成金について(トライアル事業)



近隣港湾利用によるリスク分散

モーダルシフトによるグリーン物流

陸上輸送コストの削減

トラックドライバー不足への対応

県内港湾（志布志港・川内港）の更なる利用促進を図るため、荷主企業の皆様が志布志港や川内港を利用して輸出入を行う際、コストやリードタイムの検証などの運送実験に係る経費の一部を補助します。

補助対象	対象経費	補助率	上限額
荷主企業	海上輸送費, 国内陸上輸送費, 国内荷役料, 梱包料, 輸出入諸経費	1 / 2 以内	1 事業者につき <b>輸出：150万円</b> 輸入：75万円



ご清聴ありがとうございました。